

【質問】医学部の地域枠入試について  
教えてください。

(18歳、高校生)

## 医学部の地域枠入試

【回答】2004年に始

まった新臨床研修制度では、  
研修医が都市部の病院に集  
まり、地方の医師不足や診  
療科の偏在を招きました。

その対策として行われてい  
るのが、卒業後も指定され  
た病院などで勤務すること  
を条件とした地域枠入学制  
度です。

長崎大に推薦入試を利用  
した地域枠入学制度があり  
ます。

推薦入試A(地域医療  
枠)は、県内の小・中・高  
校のいずれかを卒業もしく



## 地方の医師確保 図る

### 指定病院での 勤務など条件

ことが条件です。

推薦入試B(地域医療特  
別枠)は、県の推薦を受け、

離島へき地医療に進んで従  
事しようとする気概と情熱  
に富んだ学生に対し、修学  
資金を貸与する制度です。  
医師免許取得後の一定期  
間(貸与期間の1・5倍、  
専門課程からの貸与者は  
1倍)、知事指定の医療機  
関などに勤務し、期間の半

は卒業見込みの者で、本県  
の地域医療に貢献すること  
を高校長らが責任をもって  
推薦でき、入学後は地域医  
療枠所定のカリキュラムを  
履修し、大学卒業後は長崎  
大病院および長崎大が指

県医学奨学資金の貸与を受  
けることが条件です。いず  
れも詳細は募集要項で確認  
してください。

分以上を離島・へき地に勤  
務した場合、貸与金の返還  
が免除されます。長崎大の  
ほか、修学資金の貸与を条  
件としている長崎県地域枠

大学病院および長崎大が指  
定する医療機関などで2  
年間の初期研修を含む3  
年間の臨床研修に従事する

1970年から離島の医  
師確保対策として県が行っ  
ている事業。長崎大に限ら  
ず全国の大学で医学を専攻  
する者で、卒業後、本県の

は、佐賀大、川崎医大にも  
あります。  
離島で働くことで、医療  
技術の習得や医師としての  
キャリアアップに不安を感

じるかも知れませんが、早  
くから地域医療に取り組む  
ことで、日常あるさまざま  
な疾病を知り、総合的な診  
療技術が習得できます。  
キャリアアップにもつなご  
ります。  
重い病、希少な病で苦し  
む人々を救うのも医師の  
役割ですが、地域の人々の  
安心安全な生活を守ること  
も医師の大切な役割です。  
あなたが生まれ育った故  
郷の人々の生活を守りたい  
との思いで医師という職業  
を選ぶのであれば、地域枠  
入試はきつと良い選択肢に  
なると思います。地域のた  
めに働く若い医師をわれわ  
れも応援しています。  
(県医師会)

### 質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問  
にお答えします。質問希望の方は知りたい  
内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎  
新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点  
をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を  
明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。